

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2026年

5月

25日

| 事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿 | | |
|---|--|---|
| 高度なDXと全社的な学びが融合した、持続可能なスマートオフィス。 | | |
| 事業者等としてののねらい、特徴的な活動 | | |
| サステナビリティと競争優位性の同時実現 ・独自ポジショニングの強化と生産性向上(目標4の狙い) ・コスト構造の最適化とリスクマネジメント(目標12の狙い) ↓ 企業価値(ESG)の向上と人材獲得の強化 | | |
| 目指すSDGsのゴール(複数選択可) | | |
| 1 家族を 大きくする | 2 気候を 守る | 3 すべての人に 健康と福祉を |
| 4 質の高い教育を みんなに | 5 ジェンダー平等を 推進しよう | 6 安全な水とトイレを 世界中に |
| 7 持続可能なエネルギーを つくろう | 8 働きがいも、 経済成長も | 9 産業と技術革新の 力をもつよう |
| 10 人や国ごとの 格差をなくそう | 11 持続可能な都市を つくろう | 12 つくる責任 つかう責任 |
| 13 気候変動に 具体的な対策を | 14 海の豊かさを 守ろう | 15 陸の豊かさも 守ろう |
| 16 平和と公正を すべての人に | 17 パートナリシップで 目標を達成しよう | |
| 目標に関連する取組内容等 | | |
| ゴール | これまでの取組内容 | 2026年12月31日までの取組目標 |
| 4 | 「社員全員」を対象とした教育体制の構築に取り組んでいます。数年前よりeラーニングを導入し、実業務に直結するスキルだけでなく、ハラスメント防止といったコンプライアンスや人権に関する多目的な教育を全社で実施してまいりました。さらに昨年から、業務へのAI導入を見据え、全社員が主体的に試行錯誤を重ねながら最先端のITスキル学習を進めています。 | eラーニングについては、社員のポジショニングや進みたい方向性に直結するテーマを厳選し、実践的なリスクリングの場へと深化させます。また、AIの活用においては、開発工程における利用規約や活用方法の統一を進め、全社でスキルの標準化を図っていきます。 |
| 12 | デジタル技術を活用した資源の削減(ペーパーレス化)を推進しています。社内文書の電子化を徹底するとともに、クラウドへ移行することで紙での保管を最小限に抑えています。さらに、この取り組みを自社内にとどめず、パートナー企業間における各種書面のペーパーレス化にも共同で取り組んでいます。 | 業務効率化と環境負荷低減のため、さらに書面の電子化を推し進めていきます。やむを得ず紙での印刷が必要な場合は、原則「両面印刷・白黒印刷」を徹底し、紙資源の消費削減とトナー使用量の最小化を実践します。 |

| | | | | | |
|---|-----------|---|---------|----|-----------------------------|
| 1 | 事業者等の名称 | チェックボックス株式会社 | | | |
| 2 | 業種 | 5. 情報通信業 | | | |
| 3 | 従業員(構成員)数 | 12 | | | |
| 4 | 代表者 職・氏名 | 職 | 代表取締役 | 氏名 | 佐藤 仁利 |
| 5 | 所在地 | 〒 | 1240024 | 住所 | 東京都葛飾区新小岩4-20-24 FlatC.B 1階 |
| 6 | ホームページURL | https://www.checkbox.co.jp | | | |